

令和5年5月11日(木)

## 復習の役割

今日は、復習の役割について考えたいと思います。

- 1 復習をすることで、授業で学習したことの理解を深め、記憶を確実にすることができます。
- 2 予習をすることで、技能的内容を進歩させ、定着を促すことができます。

復習の効果を高める方法を具体的に説明します。

復習は授業後、なるべく早く取り組みましょう。

復習は教科書と授業用のノートを開き、授業で学習した重要な個所を確かめましょう。

特に予習のとき分からなかった箇所、授業で分からなかった箇所を確認しましょう。

授業用のノートを整理しましょう。家庭学習用のノート、即ち宅習長に整理し直すことで、頭の中の整理もできます。

ノートの整理をしたら、練習問題に挑戦しましょう。参考書や問題集の練習問題を解くことで、応用力を身に付けることができます。授業中の問題を再度解いてみるのも、いいことです。

最後に、分からない箇所があったら印をつけ、まずは自分で調べてみましょう。それでも分からなかったら、次の日に先生に質問しましょう。分からないままにしておかないことが大切です。